

# 「お試し居住@金沢区」を実施します！

～LINKAI 横浜金沢と金沢シーサイドタウンの職住近接を推進～

金沢区臨海部には、様々な産業が集積するエリア LINKAI 横浜金沢※<sub>1</sub> がありますが、中小企業を中心に人材確保が課題となり、従業員の働きやすい環境が求められています。また、金沢区は人口減少、少子高齢化が進展し、住宅地をはじめとするまちの活性化は大きな課題であり、「住む」住宅地から多世代の「住む」「活動する」「働く」を実現できる住宅地にしていくことが重要です。

昨年度に引き続き、LINKAI 横浜金沢の職住近接の取組として、横浜市住宅供給公社と連携して、「お試し居住@金沢区」を実施します。

産業団地で働く方に、隣接する金沢シーサイドタウン※<sub>2</sub> エリアに約 2 週間実際に住んでいただくことで、職住近接の利点や金沢区の魅力を知り、金沢区への定住促進を図っていきます。



## 実施概要

実施期間： **第 1 期** 平成 30 年 7 月 21 日（土）～ 8 月 5 日（日）  
**第 2 期** 平成 30 年 8 月 11 日（土）～ 8 月 26 日（日）

場所： シーブリーズ金沢※<sub>3</sub>  
(金沢区柴町 365-2、横浜市住宅供給公社管理)

間取り： 3DK (62.29 m<sup>2</sup>)

対象者： LINKAI 横浜金沢に勤務している従業員及びその家族

実施数： 4 組 (第 1 期： 2 組、第 2 期： 2 組)  
5 月中旬～ 6 月中旬に当エリアの企業及び従業員に対して募集を行い、10 組の応募がありました。

### ●設備

実施期間中、最低限の生活に必要な家具、家電 (冷蔵庫・洗濯機・炊飯器・テレビ・エアコン等)、寝具を用意しています。

その他、着替えや寝間着、タオル類、化粧品等の生活必需品などは参加者に持参していただきます。

### ●その他

お試し居住後は、参加者へインタビューを行い、今後の職住近接の取組検討に活用していきます。

参加者は、お試し居住後、改めて横浜市住宅供給公社と契約し、正式に居住することが可能です。



裏面あり

### <昨年度のお試し居住 (実施数 1 組) >

実施結果： お試し居住後に、シーブリーズ金沢付近の賃貸住宅へ入居

参加者の感想： 通勤時間が短縮され、八景島までランニングしたり散歩したりなど余暇ができました。周辺の環境が良かったです。

※1 LINKAI 横浜金沢（金沢臨海部産業団地）

1960年代から住工混在などの解消を目的に埋め立てられた、産業集積エリア。1,000を超える企業・事業所が立地している。特徴として、製造業、卸・小売業、運輸・物流業を中心に主に中小企業が多く集まっており、特定の分野で高いシェアを持つ企業なども多い。

※2 金沢シーサイドタウン

横浜市の6大事業のうちの1つである金沢地先埋立事業と合わせて造成され、榎文彦氏をはじめとする建築家が計画に参画。1978年から1983年にかけて各団地で居住を開始。

※3 シーブリーズ金沢

ホームページ URL 及び QR コード : <http://www.yokohama-livein.jp/housing/detail.html?10201>



報道機関の方へ・・・

実際に住まれる部屋をご覧いただくことも可能です。取材をご希望の方は7月18日(水)までに金沢区区政推進課までご連絡ください。

お問合せ先

- |  |       |                  |
|--|-------|------------------|
| ◆本取組について<br>金沢区区政推進課長                    | 八谷 将人 | Tel 045-788-7720 |
| ◆持続可能な郊外住宅地モデルの構築・推進について<br>建築局住宅再生課担当課長 | 竹下 幸紀 | Tel 045-671-4458 |
| ◆住宅について<br>横浜市住宅供給公社街づくり事業課事業推進担当課長      | 太田 祐輔 | Tel 045-451-7821 |